



福島成蹊中学校通信 2022年度 第4号

8月18日(木)～8月22日(月)、4泊5日の日程で夏季学習合宿を実施しました。会場は岩手県の岩手山青少年交流の家。親元を離れクラスメイト達と過ごす4泊5日間。生徒たちがどのような経験を、成長してきたか。今回はこれらをレポートしていきます。

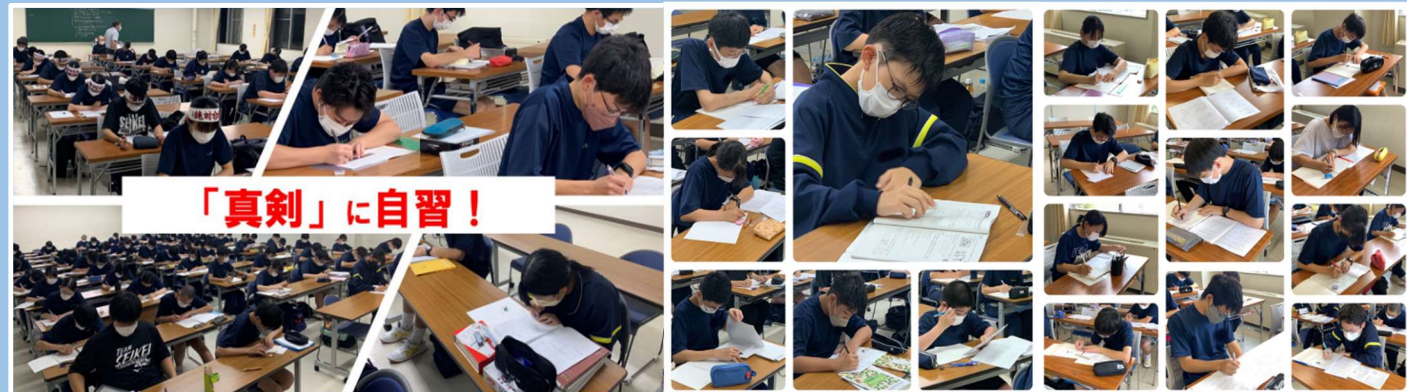
決意宣誓式 絶対に合格する！高校3年生の気迫が会場を包んでいました！頑張れ受験生！！



絶対合格！

合宿は中高一貫コースの中学生・高校生が全員参加し、初日の夜の集会では高校3年生が志望校合格への決意を宣誓しました。普段同じ校舎内で過ごしている先輩たちの決意宣誓を見て、生徒たちは「先輩たちのように堂々と志望校を宣誓できるようになりたい」など感想を持ったようです。

長時間自習 学力を向上させるには、じっくりと自分と向き合うことが必要です！



「真剣」に自習！

日中の授業が終わると、夜は3時間にわたる自主学習の時間があります。「1人ではできないけれど、クラスメイトと一緒にだから集中し続けることができました。」という生徒や、「自分もこんなに集中できるんだ！という自信ができました。」という生徒もあり、実りある時間になったようです。

校長先生の呼名



合宿中は確認テストが数多く実施され、校長先生が努力をたたえ全校生徒の前で成績優良者の名前を呼名します。たくさんの生徒が達成感を感じることができました。

ご飯も美味しく いただけてきました！



夏季学習合宿

～in 岩手山青少年交流の家～



生徒たちの感想

合宿を通して、精神面、生活面を鍛えることができる。また、できないことができるようになる喜びやできない原因を自分で追及することの大切さを感じることができる。これらの大切な感覚を普段の学校生活の中で感じられるようになれば尚よい。生かしていきたい。
3年 塚田 希紬 (福島市立清明小学校出身)

合宿で先生方から自分の学習や生活について考えさせられる話をたくさん聞くことができました。合宿では毎回自分に必要なものを見つけることができるいい機会だと思っています。合宿でなくても学校生活においても自分を高めていくことができるようになりたいです。
3年 渡邊 鈴那 (須賀川市立西袋第一小学校出身)

今回の合宿では一日目より二日目、三日目と、日を追うごとにクラスの雰囲気良くなっていました。クラスの目標として「全員が呼名される」という目標も最終日に達成することができ、非常にうれしく感じました。
2年 高橋 心優 (桜の聖母学院小学校出身)

今回の合宿では自習への心構えが変わりました。初めは小さな物音でも集中力が切れてしまっていたのですが、日が経つにつれて周りの皆に負けたくないという思いから集中力は上がっていききました。今後もクラスメイトと競い合いながら高めあっていきたいです。
2年 谷 倅輝 (福島市立三河台小学校出身)

学習に向かう集中力や、日常生活で素早く行動すること、先輩たちを見習うことでこれらことができました。そしてこの合宿中にできたことを、合宿だけのものにせず、毎日の学校生活にも生かしていきたいです。
1年 高橋 理人 (福島市立福島第二小学校出身)

先輩(受験生)たちの決意宣誓式を見て、先輩たちは人生をかけていると知りました。自分はまだまだ学習習慣が身につけていないと実感できました。またそのほかにも色々と考えさせられる経験ができて、とてもいい機会になりました。
1年 高橋 琉緒 (桜の聖母学院小学校出身)